



今回は図書委員の記事が中心です！



品川女子学院
図書室発行 145号
2015/10月号



古本市報告☆

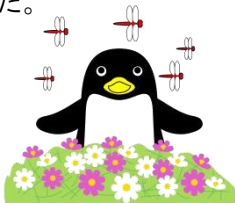


こんにちは！文化祭の疲れもだんだん取れてきたのではないのでしょうか？

文化祭の古本市への本の寄付ありがとうございました！おかげさまで昨年よりも売上げがぐーんとあがったようです。また来年の文化祭に向けて良い企画も考えていく予定なので、ぜひ足を運んでくださいね。

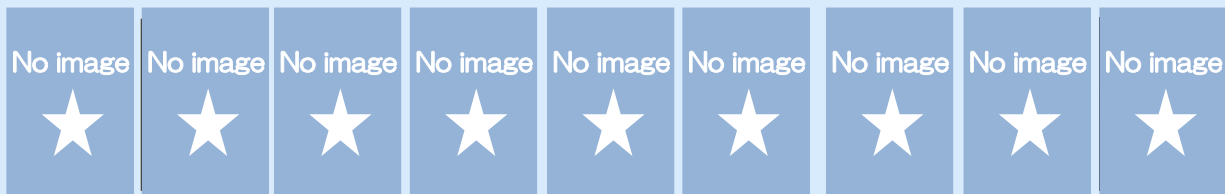
さてみなさん、10月といえば秋まっさかり、秋といえば食欲・スポーツときて読書の秋です。普段あまり本を読まない人もこの機会に本を読んでみてはいかがでしょうか？（担当:3E S）

今年は例年より本をたくさん寄付していただきました。ご協力ありがとうございました。売上げは合計797冊、87,510円でした。図書委員お手製のしおりも大好評でした。売れ残った本は、JENのBOOK MAGICを通じて寄付する予定です。



オススメ本の紹介☆

■[141] 『A型自分の説明書』シリーズ Jamais Jamais:著/文芸社



血液型によって性格や行動が書かれていてチェックをすると、「自分の説明書」ができます。自分を知りたい!と思う人にオススメです！
あなたも「自分の説明書」を作ってみては？（担当:2E Y・2F Y）

■[文庫/913/イ/1] 『陽気なギャングが地球を回す』 伊坂幸太郎:著/祥伝社



人間嘘発見機、演説の達人、天才スリ、そして正確な体内時計を持つ女。この4人の天才たちは「人を傷付けない」ことをポリシーとする銀行強盗だった。その戦歴は百発百中……のはずが、思わぬところで誤算が生じ、せつかくの「売上げ」を逃走中の現金輸送車強盗犯に横取りされてしまうことに。そこで彼等は奪還に動く。ラストが衝撃的で面白いのでぜひ読んでみてください！（担当:3B M）

■[文庫/913/ヒ] 『幕が上がる』 平田オリザ:著/講談社



ある地方の高校演劇部を指導することになった教師が、部員らに全国大会を意識させる。高い目標を得た部員たちは、恋や勉強よりも演劇一筋の日々に。演劇強豪校からの転入生に戸惑い、ひとつの台詞に葛藤する役者と演出者。彼女たちが到達した最終幕はどんな色模様になるのか。

演劇部を題材にしたお話ですが、どんな部活でも共感できるところがたくさんあります。大会での緊張感や、上手くいった時の達成感など、登場人物の気持ちになって味わうことが出来るのも見どころです。映画版を見た方もぜひ、本で読んでみてください！（担当:3F S）

全国読書週間



10月27日から11月9日は全国読書週間です。

今年の標語は「いつだって、読書日和」

お気に入りの一冊が見つかるといいですね！

図書室でも11月に毎年恒例の「秋の読書週間」を実施します。

詳細はYOMOCA11月号や図書委員からのお知らせにて。

今回もいつもより多く本が借りられるようになります！お楽しみに！



図書室内の展示



★廊下展示

今月の廊下展示は「錯視」特集。目の錯覚に関する本です。

“芸術の秋”に合わせて、錯視に関する不思議な本を集めました。何度見ても楽しめます。



★図書委員展示



今月の図書委員展示は「ハロウィン」です！

ハロウィンの華やかな飾りとともに、図書室内もすっかり秋模様。

ハロウィン関連のレシピ本もあります！テスト後にトライしては？



★ロアルド・ダール特集

2年生は英語の授業でロアルド・ダールさんについての文章を読んでいます。

あの有名な映画「チャーリーとチョコレート工場」の原作『チョコレート工場の秘密』をはじめ、たくさんの物語を書いているイギリスの作家です。他学年にもオススメです。



★「図書館戦争」特集



映画「図書館戦争 The Last Mission」の公開にあわせて、図書室でも図書館戦争特集をしています。映画を楽しみにしているみなさん！原作を読みなおすのもオススメです！